

北海道学び推進月間の取組

上川教育局
令和2年12月18日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため、参考として御活用いただければと思います。

○ 北海道春の学び推進月間の取組

地域との連携を図った特色のある教育活動の推進

幌加内高校では、生徒に「自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する力」を育成するため、幌加内町が生産量日本一を誇る「そば」を活用した授業を行っています。

授業では、4月から毎週、地域の方を講師に迎え、7月に開催される「そば道段位認定会」に向けて、生徒が「そば」についての知識・技能を身に付けます。また、農業体験実習など、地域に根ざした教育活動を展開しています。

生徒からは「地域の人との関わりの中で、将来の目標を見付けることができた」等の声が寄せられ、能力や進路等に応じて必要とされる学力を主体的に身に付けさせる機会になっています。

今後も、地域の教育資源を活用した教育活動を推進し、本校が目指す資質・能力の育成を図っていきます。



【そば段位認定会の様子】

○ 北海道秋の学び推進月間の取組

外部企業（学習塾）と連携を図った学習サポートの推進

比布町では、町内の中学生を対象に、より質の高い補充学習を提供するため学習塾と連携した学習サポート「チャレンジゼミ」を実施しています。

チャレンジゼミは、10月～2月までの隔週土曜日（全8回）を予定しており、学習塾が提供する授業動画を視聴し、配置された指導員が生徒を指導します。

参加者から「曖昧だったことが理解できた」等の声が寄せられるなど、学校での授業内容の理解を深めるとともに、学習習慣の定着に向けたきっかけとなったり、多様な学習方法を学ぶ機会となったりするなどの成果が見られました。

今後も町として、子どもたちの学力向上につながる取組を推進していきます。



【学習の様子】

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 旭川市立知新小学校6年 並 河 聖 さん

「学習で 未来のかぎを つかみ取れ」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 旭川市立北鎮小学校6年 野 宮 穂乃香 さん

「読書とは 世界が広がる 1ページ」

東神楽町立東神楽中学校2年 臼 井 颯 汰 さん

「コツコツが いつかは変わる 喜びに」

北海道東川高等学校2年 高 澤 朱 鞠 さん

「知は力 私が社会に 出る宝」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。